記者発表資料

令 和 ７ 年 ５ 月 ２ ２ 日
仙 台 河 川 国 道 事 務 所

国道４７号　中山平大橋上部工工事
地元小中学校へ現場見学会を開催します
～　様々なＤＸ技術を活用し、生産性向上を図っています　～

　このたび、地元の鳴子小中学校の５，６年生の皆様を対象とし、国道４７号において山間部の急カーブ区間での交通事故の削減と交通の円滑化を目的とし事業を進めている「中山平地区線形改良事業」の中山平大橋上部工工事の現場見学会を開催します。
　普段は見ることができない工事現場を見学していただき、現場で活躍する技術者からわかりやすく説明させていただきます。

１．　日　時　：　令和７年５月２７日（火）　１３時３０分から１５時

２．　場　所　：　中平山大橋上部工工事　作業所

３．　見学者　：　鳴子小中学校の生徒及び先生方　約５０名

４．　その他　：　取材をされる際は、別添案内図の集合場所へお集りください。

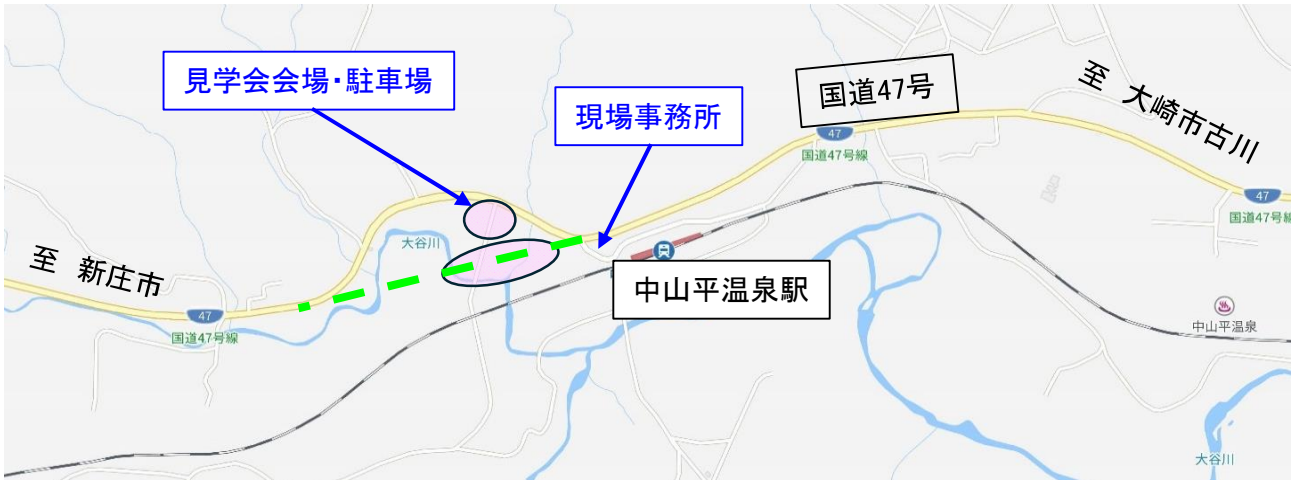
＜発表記者会：宮城県政記者会・東北電力記者会・東北建設専門紙記者会・古川記者クラブ＞

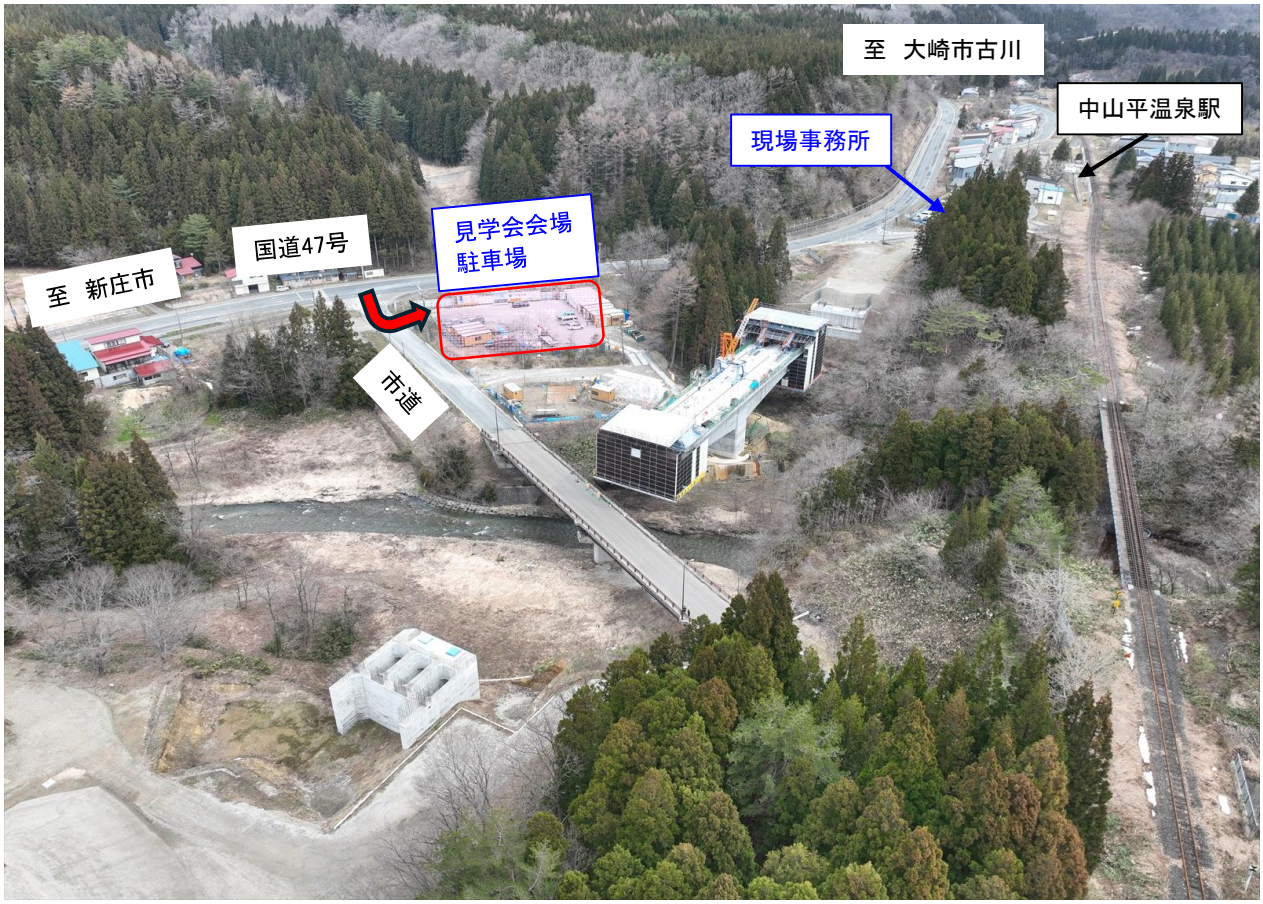
【　問い合わせ先　】
〈現場見学に関すること〉
三井住友建設（株）
中山平大橋上部工工事　現場事務所　電話　０２２９－２５－６１５７
作業所長　浪岡　和浩

〈事業に関すること〉
国土交通省　東北地方整備局　仙台河川国道事務所　鳴子国道維持出張所
出張所長　野呂　和弘　　電話　０２２９－８４－７５７４

国道47号　中山平大橋上部工工事
現場見学会会場のご案内

（発注者）　国土交通省　東北地方整備局
（受注者）　三井住友建設(株)





・信号機のあるT字路から市道に入り、すぐに左折して場内にお入りください。
　受注者担当職員が駐車案内します。
・見学会が13時30分からとなりますので13時10分までにお集まりください。

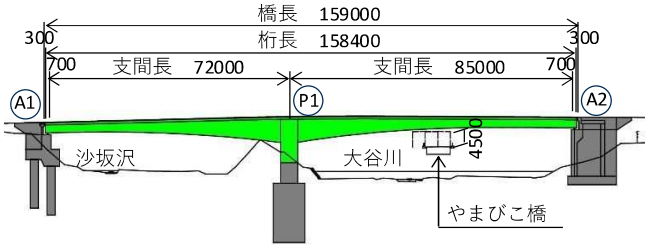
国道47号　中山平大橋上部工工事

■ 工事概要

本工事は、宮城県と山形県を結ぶ幹線道路国道47号において、山間部の急カーブ区間での交通事故の削減及び交通の円滑化を目的とした道路線形改良事業である。

工事件名：国道47号　中山平大橋上部工工事
工事場所：宮城県大崎市鳴子温泉地内
工事期間：令和6年2月16日～令和8年3月27日
発 注 者 ：国土交通省東北地方整備局
　　施工業者：三井住友建設株式会社





■ 橋梁諸元

構造形式：PC2径間連続ラーメン箱桁橋
橋　長　：159.0m（支間長：72.0m＋85.0m）
有効幅員：11.0～13.1m
桁　高　：7.5m～3.0m
架設工法：張出架設工法（24BL）、側径間吊支保工

■ 生産性向上への様々な取組み

国土交通省が発表したi-Construction2.0での生産性向上を見据え、様々なDX技術やBIM/CIMの活用により、生産性向上を図っています。

開発中　WG組立ナビゲーションシステム



WG組立作業の安全性向上、手戻り防止効果に期待

開発中　オートレベルによる橋面高さ計測



標尺手が端末で器械を操作　　観測手不要

観測手が不要となり、1/2の省人化効果

開発済　SMC-Oneナビ

型枠セットと横締め高さ計測アプリを導入



省力人化とともに1/2の効果

取組み　鉄筋の3Dモデル

干渉チェックや、作業員への組立周知へ利用

手戻り防止の効果

取組み　やまびこ橋の離隔確認

供用道路への影響検討、確認



計画、協議の効率化

開発中　打設前検査の効率化支援システム

打設前の型枠形状を3次元測定し、コンクリート出来形寸法の品質不具合を未然に防ぐシステム

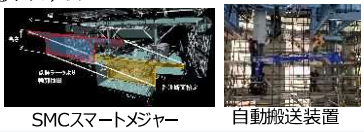
①型枠形状を3次元測定　②現状寸法を設計データと比較



手戻りを防止し、余計なコスト増加を防止

改良中　SMCスマートメジャー

レーザースキャナで小口断面の出来形を計測するシステム



1/2の省人化効果

開発済　ラクカメラ

配筋検査にラクカメラを使用する



検査の省力化、省人化効果

開発済　遠検

検査に遠検を使用する

検査の省力化の効果

三井住友建設